

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成22年9月16日(2010.9.16)

【公表番号】特表2010-501595(P2010-501595A)

【公表日】平成22年1月21日(2010.1.21)

【年通号数】公開・登録公報2010-003

【出願番号】特願2009-525861(P2009-525861)

【国際特許分類】

A 6 1 K	39/00	(2006.01)
A 6 1 K	39/145	(2006.01)
A 6 1 K	39/118	(2006.01)
A 6 1 K	39/12	(2006.01)
A 6 1 K	39/09	(2006.01)
A 6 1 K	39/106	(2006.01)
A 6 1 K	39/112	(2006.01)
A 6 1 K	39/108	(2006.01)
A 6 1 K	39/02	(2006.01)
A 6 1 P	31/16	(2006.01)
A 6 1 P	31/04	(2006.01)
A 6 1 P	31/12	(2006.01)
A 6 1 P	31/18	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 K	9/12	(2006.01)
A 6 1 K	9/14	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	39/00	H
A 6 1 K	39/145	
A 6 1 K	39/118	
A 6 1 K	39/12	
A 6 1 K	39/09	
A 6 1 K	39/106	
A 6 1 K	39/112	
A 6 1 K	39/108	
A 6 1 K	39/02	
A 6 1 P	31/16	
A 6 1 P	31/04	
A 6 1 P	31/12	
A 6 1 P	31/18	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 K	9/12	
A 6 1 K	9/14	

【手続補正書】

【提出日】平成22年7月30日(2010.7.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

ヒトまたは動物被検体の免疫応答を誘発または誘導するための、抗原およびアジュvantを含む肺内経路投与用の組成物。

【請求項 2】

エアロゾルまたは乾燥粉末フォームである請求項1に記載の組成物。

【請求項 3】

サポニンベースアジュvant、リポソーム、水中油型アジュvant、アルミニウム塩アジュvant、リポポリサッカライドアジュvant、オリゴヌクレオチドアジュvantおよび粘膜アジュvantからなる群から選ばれる少なくとも1つのアジュvantを含む請求項1に記載の組成物。

【請求項 4】

免疫刺激複合体を含む請求項3に記載の組成物。

【請求項 5】

ほかの免疫刺激アジュvantと組み合わされた免疫刺激複合体を含む請求項3に記載の組成物。

【請求項 6】

抗原が、粘膜病原体又は他の病原体に対する免疫応答を誘発または誘導する抗原である請求項1に記載の組成物。

【請求項 7】

抗原が、腫瘍特異的、または腫瘍関連抗原である請求項1に記載の組成物。

【請求項 8】

被検体に免疫応答を誘発または誘導するためのヒトまたは動物被検体への肺内投与における抗原およびアジュvantを含む組成物の使用、または、

被検体に免疫応答を誘発または誘導するためのヒトまたは動物被検体に肺内投与用の医薬製造のための抗原およびアジュvantを含む組成物の使用。

【請求項 9】

肺内経路によってヒトまたは動物被検体の免疫応答を誘発または誘導するための医薬品であって、

抗原とアジュvantとを含む組成物である医薬品。